

薬用植物フォーラム 2023 プログラム

主催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター
共催：一般社団法人日本生薬学会 関東支部、薬用作物産地支援協議会、
公益社団法人日本薬学会 レギュラトリーサイエンス部会
後援：日本漢方生薬製剤協会 バイオコミュニティ関西
日時：令和5年10月17日（火）13:00～17:00
場所：つくば国際会議場及びウェビナー開催

開会

【13:00～13:10】

理事長挨拶 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 中村 祐輔
説明・進行 同 薬用植物資源研究センター筑波研究部 主任研究員 松尾 洋孝

【13:10～13:55】

座長：河野 徳昭（薬用植物資源研究センター 筑波研究部 育種生理研究室長）

1. 「法規制薬物と植物」

花尻 瑠理（国立医薬品食品衛生研究所 医薬安全科学部 部長）

【13:55～14:40】

座長：吉松 嘉代（薬用植物資源研究センター長）

2. 「奈良県林業における森林資源の生産—キハダ、マタタビ等—

～カーボンニュートラルと防災を目指しながら～」

野口 貴士（奈良県水循環・森林・景観環境部フォレスターアカデミー
/奈良県フォレスターアカデミー）

【14:40～15:25】

座長：安食 菜穂子（薬用植物資源研究センター 種子島研究リーダー）

3. 「薬用植物の国産化・品質向上に向けた栽培技術の開発」

菱田 敦之（東京農業大学農学部 生物資源開発学科 薬用資源学研究室 教授）

【15:25～15:40】 <休憩>

【15:40～16:25】

座長：林 茂樹（薬用植物資源研究センター 北海道研究リーダー）

4. 「生産者と連携した薬用植物栽培研究の試み（甘草・営実・麦門冬・桔梗）」

芝野 真喜雄（大阪医科薬科大学 薬学部 臨床漢方薬学研究室 教授）

【16:25～16:50】

座長：湊野 裕之（薬用植物資源研究センター 筑波研究部 栽培研究室長）

5. 「北海道北部に適したはとむぎ「北のはと」栽培方法の開発」

乾 貴幸（薬用植物資源研究センター筑波研究部 主任研究員）

閉会の辞

薬用植物資源研究センター長

吉松 嘉代